

令和8年度第1回精華町社会教育委員会議 会議録

日時：令和8年5月14日（木）午前10時～

場所：精華町立図書館集会室

出席委員：

村上栄委員長、丸山琴羽副委員長、高鍋房美委員、尾崎麻由美委員、堀口紀代美委員、播磨富士子委員、尾崎万佐子委員、吉田一雄委員、向井麻美委員、中塚信江委員、高岡いずみ委員、岡田清恵委員

出席事務職員：

教育長川村智、教育部長松井克浩、生涯学習課長小笠原文紘、生涯学習課社会教育係課長補佐北川哲哉

傍聴者：0名

案件

- (1) 委員長・副委員長の選出について
- (2) 各種委員の選任について
- (3) 令和8年度の生涯学習事業について
- (4) 令和8年度社会教育事業（京都府等）の予定について
- (5) 視察について
- (6) その他

《会議内容》

開会

川村教育長 挨拶

・おはようございます。本年度最初の社会教育委員会議にご参集いただきありがとうございます。日頃より社会教育の推進にご尽力いただいている皆様に改めて感謝申し上げます。

今年度は法の規定に基づき、3名の方に新たに委嘱いたしました。

今後の生涯学習・社会教育の重要課題として、町の総合計画にも掲げられている「人がつながる地域づくり」を強く認識しております。委員の皆様には、この視点を持った取組の推進をお願いしたいと考えております。

今年度の主な新規事業

- ・パワーアップした生涯学習講座

- ・少年少女合唱団 20 周年記念コンサート
- ・文化財保存活用地域計画に基づく新たな取組
- ・むくのきセンター改修（アリーナ天井改修完了、その他機械設備修理、将来的なアリーナ冷房化）
- ・打越台グラウンド整備及び建物建設
- ・図書館開館 25 周年リニューアル

本日は各種委員の選任、今年度の視察先等についてご審議いただきます。限られた時間ではありますが、忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

小笠原生涯学習課長 進行説明

本日 12 名全員出席により会議成立（運営規則第 7 条第 1 項）。

会議は原則公開、傍聴許可、後日議事録公開。

令和 8・9 年度社会教育委員の任期は令和 8 年 4 月～令和 10 年 3 月までの 2 年間。

■ 委員長・副委員長の互選

事務局より村上栄委員を委員長、丸山琴羽委員を副委員長とする案が提案され、全委員の拍手により承認。委員長席・副委員長席へ移動。

村上委員長 挨拶

社会教育委員 8 年目、古希を迎えました。精華町の社会教育発展のため尽力いたします。前任の高鍋委員長に感謝申し上げます。引き続き側面支援をお願いします。

丸山副委員長 挨拶

法学研究科・行政学専攻の大学院生です。社会教育委員 4 年目。ようやく社会教育について理解が進んできた段階です。副委員長として何ができるか模索しながら、お力添えをいただきながら頑張ります。

■ 委員・事務局それぞれ自己紹介を行った

■ 案件② 各種委員の選任（事務局説明）

事務局説明後、村上委員長が協議を諮り、事務局提案のとおり全会一致で承認。

決定内容

1. 精華町民生委員推薦会委員 → 吉田委員（令和 10 年 5 月 31 日まで）
2. 教育委員会所管施設指定管理者評価委員会 → 村上委員長
3. 精華町子どもの読書環境づくり推進協議会 → 播磨委員（継続）

4. 精華町明るい選挙推進協議会委員 → 丸山副委員長（継続）
5. いじめ問題対策委員会委員 → 村上委員長（継続）
6. 精華町町民健康づくり推進協議会委員 → 堀口委員（継続）
7. 青少年健全育成協議会協力委員 → 尾崎万佐子委員（推薦）

（参考）京都府山城地方社会教育連絡協議会理事・町民文化賞選考等は村上委員長充て職、人権啓発推進委員は社会教育委員全員。

■ 案件③ 令和8年度生涯学習事業について（事務局説明）

生涯学習講座をさらにパワーアップしてリニューアル。広報6月号と同時に配布予定。

チアダンス教室（京都ハンナリーズ連携）

たのしく学ぶ！エデュメントサイエンスショー

精華おもちゃ病院コラボ夏休み工作教室

ドローン体験教室

マネー講座（明治安田協力）

国会図書館見学ツアー

せいかスコープ！いちご栽培裏側見学ツアー（5/20 募集中）

世界のボードゲーム体験（図書館貸切）

大人塗り絵教室

寿寄席（交流ホール）

かけっこ教室・プレススポーツ教室

親子サッカー教室（京都サンガFC連携）

読書感想文の書き方教室

なりきり司書体験

図書館文学講座（開館25周年関連・子育て世代向け、託児検討）

女性の会共催行事

精華まなび体験教室

少年少女合唱団募集

委員からの主な意見

高鍋委員：高齢者向け「防災に役立つスマホ教室」など、目的を明確にしたネーミングを提案。対象世代の明示を要望。

丸山副委員長：生涯学習が全世代対象であることを前面に出し、世代間つながりを意識した打ち出しを提案。

播磨委員：図書館文学講座は有名絵本作家を呼んでほしい。イチゴの給食提供など子どもへの食育を提案。

事務局：対象者明示については広報での詳細PRを検討すると回答。

■案件④ 令和8年度社会教育事業の予定と視察について（事務局説明）

山城教育局・京都府・全国の各種研修会・総会予定

全国社会教育研究大会大阪大会（10/28～30）への参加検討（バス手配予定）

山城地方社会教育連絡協議会での役割分担（来年は精華町が課題提起・発表担当）

視察先について

昨年・天理市櫛本視察が好評。今年度の候補として：

久御山町（旧山田家住宅の地域コミュニティ活用）、福知山市（高齢者支援・地域活性化）

先進的図書館（TSUTAYA等・子育て世代対応）学園構想・小中一貫校の地域連携事例

視察候補日は11月25日（水）または12月2日（水）を予定。次回会議で具体化。

■その他 吉田委員より活動報告

中区で「中区文化風習風土保存会」を立ち上げ。子供会縮小に伴い、高齢者と子どもが交流するイベントを実施（桜の集い等）。おんごろどんなどの伝統風習保存と地域の見守り・助け合いを目指す。

尾崎万佐子委員

南稻地域でも子供会縮小・高齢化の中で、夏祭り・秋祭り・クリスマス会・6年生を送る会等を継続。地域のつながりづくりが重要。

高鍋委員

子ども主体のイベント企画支援、PTA・自治会縮小への新しいアプローチ（高校生自治会長事例等）を提案。

丸山副委員長 閉会挨拶

世代間のつながりを大事にしたい。高齢者の輝く姿を若者に伝えられるような事業を進めたい。精華町の先進性・柔軟性を活かして、新しい意見を出しながら頑張ります。

小笠原生涯学習課長

本日の会議を終了します。皆様ありがとうございました。